

チャレンジテスト(3年生)対策 英作文編

H29 年度 6

(1) ～ (3)のそれぞれの絵を見て、指示通りに英文を完成させなさい。なお、英文は必ず、主語と動詞のある文とすること。

- (1) 先生（本を持っている人）は何をしていますか。その内容を表す英文を1文で書きなさい。ただし、The teacher is に続けて、4語以上で書くこと。

The teacher is _____.



- (2) あなたは、駅前で、外国からの観光客が道に迷っているのを見かけました。手助けをしたいのですが、“Excuse me.”の後に何と言いますか。その内容表す英文を1文で書きなさい。ただし、4語以上の英文で書くこと。

Excuse me. _____.



- (3) 地域の体育祭を伝えるポスターがあります。その内容を表す英文を 1 文で書きなさい。
ただし、**9 語以上**の英文で書くこと。



H30 年度 7

(1) ～ (3)のそれぞれの絵を見て、指示通りに英文を完成させなさい。なお、コンマやピリオドなどの記号は語数に含めないこと。

- (1) この女の子は今、何をしているところですか。下線部に **4 語以上**の英文を入れて、その内容を表す英文を完成させなさい。

Now she _____.



- (2) ①、②、③の順で2人の会話が成り立つように、①の吹き出しの中の下線部に **5 語以上** の英語を入れて、英文を完成させなさい。なお、入れる英語は必ず**主語**と**動詞**を含むこと。

_____?

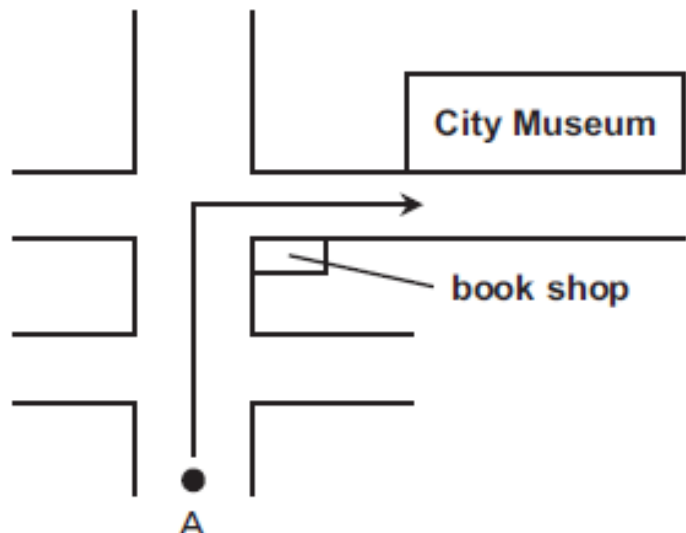


- (3) あなたは次の地図のA地点で外国からの観光客に出会い、市立博物館 (City Museum) までの道案内をすることになりました。Go に続けて、下線部に **8 語以上** の英語を入れ、矢印に沿った道順を指示する英文を完成させなさい。なお、その指示する英文のあとに、**You will see it on your left.**が続きます。

* left: 左

Go _____.

You will see it on your left.



R1 年度 7

次の(1) ～ (3)のそれぞれ会話文と絵を参考に、その内容と合うように下線部に指示された語数の英語を入れ、英文を完成させなさい。

(1)

A: We had a birthday party for Jane yesterday.

B: Good!

What was the present for her from you?

A: I _____ 4 語 _____ her.

I _____ her.



(2)

A: How will the weather be on Saturday?

If _____ 3 語 _____ on Saturday, let's go cycling.

B: OK! I like it.

* weather : 天気 cycling : サイクリング

If _____ on Saturday,
let's go cycling.



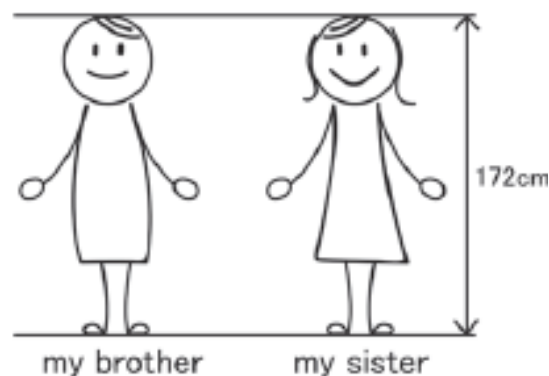
(3)

A: Which is taller, your brother or your sister?

B: Well, my brother is _____ 3 語 _____ my sister. They are the same height.

* same height : 同じ身長

Well, my brother is _____ my sister.



解答・解説

H29 年度 模範解答（大阪府のホームページより抜粋）

(1) reading a book to the children / asking a question to the children

問題が **The teacher is** と **be** 動詞が付いていることから現在進行形を使う。

reading / asking を使うのがいいかな。**the children** は **the students / her students** でも大丈夫。また、**asking a question** も **some questions** など複数形を使って OK。

☆ 『クセがすごい』解答例（遊び程度に見てください。参考にしないほうが無難です。）

- ・ 男の子を当てている → **picking the boy to answer a question**
- ・ 授業の前に出席をとっている → **taking attendance before the class**
- ・ 一番左の男の子が足をあげている？なんて考えて、**teaching the children how to behave** 「行儀を教えている」や **teaching manners to the students** 「マナーを教える」

試験の時の答えは無難に。
でも英語力をつけるためにいろんな
表現に触れるのは大切なんだよ♪

(2) Can I help you / Where do you want to go

Can I help you? / May I help you? 「どうなさいました。」「何かお困りですか。」は重要表現なので覚えておこう。店での会話なら「いらっしゃいませ。」や「お伺いしましょうか」みたいな感じ。

Can を使った表現はフレンドリーな軽さを持った表現。

Where do you want to go? は「どこに行きたいんですか」という表現。

want = would like to を使って **Where would you like to go?** は丁寧な表現になる。



☆ 真面目に解答例（是非、参考にしてください。）

- ・ 何かお困りですか。 → **Do you need any help?** 【道案内以外でも結構使える】
- ・ 道、分かりますか。 → **Do you know where you're going?**
- ・ 道案内しましょうか。 → **Can I help you find your way?**

使える！



(3) They have Sports Festival at Midori School on July 4. There is a sports festival at Midori School on July 4

1 つ目は主語が **We** でも大丈夫。「あります」に **have** を使えるかがポイントだね。

2 つ目は **There is / are** 構文を使った表現。**There is / are** 構文では直後に置く名詞には基本的に **the** を付けない、固有名詞を置かない → **a sports festival**

日付や曜日など 1 日単位を表す語の前には前置詞 **on** を使うのが基本。

(1) is walking her dog

「犬を散歩する」の基本的な言い方が **walk my dog** となる。今回は主語が **She** なので **her dog** に変えるのと、**be** 動詞が付いていることから現在進行形を使うのがポイント。
walking the dog でも大丈夫。 **taking the dog for a walk** なんて言い方もある。

(2) Could(Will) you open the door / Could(Will) you help me, please

Can you ~? は依頼の表現。 Will you ~? を使っても OK。

Could you / Would you ~? は「～していただけますか。」という丁寧な依頼の表現。
5 語以上の制限があるので、Please open the door. / Open the door, please. はダメ。

H29 年度に比べると、答えが限定されるような出題の仕方になったぞ！



(3) straight and turn right at the book shop

Go straight. 「まっすぐ進んで」 turn right 「右に曲がる」 turn left 「左に曲がる」は道案内ではよく使う表現。 at the book shop は at the second corner でも大丈夫。

☆ 道案内でよく使う表現

Go straight for two blocks.

2 ブロックまっすぐ行ってください。

Go straight until you get to the book shop.

本屋までまっすぐ行ってください。

Go along this street.

この通りに沿って進んでください。

Walk straight on this street.

この道をまっすぐ歩いてください。

Go past the convenience store.

コンビニを通り過ぎてください。

Turn right / left at the second corner.

2 つ目の角を右 / 左に曲がってください。

Turn right / left at the book shop

本屋のところで右 / 左に曲がってください。

☆ 道案内でよく出てくる単語

corner 角

traffic right 信号

intersection 交差点

sign 標識、看板

H29 年度、H30 年度では現在進行形と道案内が出題されたよ。

要チェックだね♪



(1) (I) gave a picture to (her.)

「A(人)にB(もの)をあげる」は[give 人 もの / give もの to 人]の2つを覚えておく。
今回の問題は最後に her がすでに書かれているので、[give もの to 人]を使う。

過去形に気を付けて！



(2) (If) it is sunny (on Saturday, let's go cycling.)

条件を表す副詞節 (if 節・if のついている方の文) では、未来のことも現在形で表す。
「晴れ」を表す言葉は sunny, clear, fine など。まあ基本的には sunny でOK。

if 節の中が「起こっている」ことが前提で、主節(メインの文)が発生する。
未来を表す will には不確定の感覚があるので「起こっている」こと前提の if 節の中には使えないんだ。



時や条件を表す副詞節

when 「～するとき」や if 「もし～なら」などがついた文のこと。時や条件を表す副詞節では未来のことも現在形で表す。

(3) (Well, my brother is) as tall as (my sister.)

「AはBと同じくらい～」という表現は[A is as ~ as B]を使う。
～の部分には原級（形容詞・副詞のもとの形）を使う。

どうでもいい話だけど、
R1年度から絵の雰囲気
が変わったよね～



H30年度の英作文はさらに答えが
限定され、ほぼ文法問題になった。
空欄補充と大差ないよ。
今年度はどんな形式かな？

